

<スマートコミュニティ構想普及支援事業の目的> (公募資料より)

地方公共団体等が、地域の実情に根ざしたスマートコミュニティの構築を進めるための事業化調査(FS)を支援することにより、地方公共団体等の取り組みを円滑化し、スマートコミュニティの加速的な導入・普及につなげる。

<これまでの経過>

H23年 8月12日 申請書提出

H23年10月14日 採択決定

H23年11月 2日 第1回WG 開催

<事業の概要>

【名称】福井県嶺南西部地域におけるエネルギー利用形態の最適化に関する検証

【実施体制】協議会に設置のスマートコミュニティ構想WGにて実施
WGメンバー：福井県、高浜町、おおい町、福井大学、関西電力
(申請者：環境総合テクノス(環境調査会社)から申請)

【実施期間】H24年3月10日まで

【実施内容】嶺南西部地域におけるスマートコミュニティ像を立案するため、以下の調査・検討を実施

○地域におけるエネルギー需給状況の把握と効率化のための調査

エネルギー使用実態調査および再生可能エネルギーの導入量等から、地域のエネルギー需給の現状を把握することにより、エネルギー利用の効率化および再生可能エネルギー導入のポテンシャルを評価

○家庭・業務部門や農業、交通部門での低炭素化のための方策検討

住宅やオフィス等における再生可能エネルギー導入や省エネによる低炭素化、また、ヒートポンプを活用した農業や新たな交通システム、EV・PHVの導入など農業、交通部門での低炭素化の方策の検討

○災害に強い社会システムの構築に向けた検討

緊急時の避難所等におけるエネルギー供給システムの確立等の方策を検討

スマートコミュニティ構想普及支援事業の状況について

【スケジュール】

H23年12月	H24年1月	2月	3月
	アンケート調査(一般家庭、事業所)		
電流計測、分析			
現地調査、ヒアリング			
	次年度以降の事業案、スマートコミュニティ像の検討		
	中間報告案の作成	最終報告案の作成	報告書提出(3/10)
第1回WG(11/2)	第2回WG	第3回WG	

(取り組み補足説明)

○アンケート調査

一般家庭や事業所等を対象に、エネルギーの使用状況や意識調査を実施

○電流計測

一般家庭における一日の電力使用状況について計測し、ライフスタイルとの相関を調査

○現地調査、ヒアリング

・地域におけるエネルギー事情、再生可能エネルギーのポテンシャルを調査

・両町のまちづくり構想についての詳細確認や地域における民間の活動状況を調査・把握